

2019 学び続ける教師のための研修講座

10月18日(金)

講座 H 「深い学び」を可能にする算数・ 数学科の授業づくり：理論と実践を往還す る教師になるために



〔研修の概要〕

来年度の新学習指導要領完全実施に向けて、学校現場では、「主体的・対話的で深い学び」を授業で、そして「子どもの姿」として実現するために、鋭意努力されていることと思います。その中で、課題としてよく挙げられるのが、次の3点です。

1点目は、どのようにすれば、「教師の問い」ではなく、「子どもの問い」を引き出し、子どもの「問い」を軸にした授業を展開できるのかということです。子どもが主体的に、まさに本気で取り組む課題とは何でしょうか？

2点目は、子ども同士の対話による深い学びを実現するために、よく課題として挙げられることで、「教師を介した間接的な子ども同士の対話」はできるけれども、「子ども同士の直接的な対話」を授業で実現するにはどうすればよいのかということです。子どもが、教師を介することなく、直接質問したり説明し合ったりする姿をどのようにして引き出すかという問題です。

3点目は、多くの学校の現状として問題となっている、子どもの学力の2極化への対応です。子どもの学力差への対応も考えていかなければなりません。

以上をまとめますと、

- ①子どもの問いを軸にした授業づくり
- ②子ども同士が直接対話する授業づくり
- ③子どもの学力差に対応する授業づくり

が求められているといえるでしょう。

本講座では、これら3つの授業づくりを主題とし、受講者の皆様と意見交換をしながら、それぞれの授業づくりをめぐる課題の本質を明らかにし、それぞれの授業を実現するための手掛かりを探っていきたいと思います。そのために、上越教育大学教職大学院の「学校支援プロジェクト」において開発・実践された授業も例としてお示しします。

演習 1 子どもの問いを軸に据えた授業について

演習 2 子ども同士が直接対話する授業について

演習 3 子どもの学力差に対応する授業について

講義 授業事例および背景にある理論的視点について

担当

岩崎 浩	上越教育大学 教授
井口 浩	三条市教育委員会 指導主事
大橋 博	新潟市立亀田小学校 教諭
牛腸賢一	新潟市立巻北小学校 教諭

会場

新潟国際情報大学 大会議室
新潟市西区みずき野 3-1-1

日時

2019年10月18日
14:00~16:00

申込方法

FAX: 025-521-3621

E-mail: shima@juen.ac.jp

件名「学び続ける教師のための
研修講座申込」、氏名、所属、参加希望講座、緊急連絡先を明記